

## 豆類業界関係のイベント取組の スケジュール紹介（国際マメ年関連）

佐藤 洋

2016年は国際マメ年ですが、2016年も後残すところ、3か月ぐらいになってきました。これまで、雑穀輸入協議会による神戸でのオープニングイベントやFoodex 2016への出展、Global Pulse Confederation（世界各国における輸出入業者等の組織・機関が集まった国際的な組織）への日本の餡等の豆料理の紹介・情報発信等が行われるとともに、当協会では関係業界への国際マメ年啓発のしおり、名刺等貼付用シールの配付等を行ってきました。また、各関係者では、公開行事やイベントなどで国際マメ年と豆類の普及啓発をPRしてきました。

国内における豆類業界関係のイベント取組は、10月13日を中心とする10月の豆PR月間に合わせて活発になってきますので、国際マメ年を前面に出して、一般消費者への豆類の普及啓発に努めていきたいと思います。今後の9月下旬以降の主なイベント取組についてスケジュールを紹介します。また、当協会ではイベントで活用する啓発用の配付パンフレット、ポスター等を用意していますので、お気軽に当協会まで（担当：中村振興部長）ご相談ください。

- 6月18日～9月26日：Harambee AFRICA（JICA横浜夏休み企画）—ともにつくるアフリカの未来—（於JICA横浜）＜「国際マメ年」関係も展示＞
- 10月3日～7日：農林水産省「消費者の部屋」の豆類展示（於本省）
- 10月11日：「国際マメ年」、「豆の日」特別記念シンポジウム等のイベント（於京王プラザホテル）
- 10月14日：北海道地区「豆の日」イベント（於北見）
- 10月14日～15日：佃煮・煮豆フェア（於築地）
- 10月27日：関西地区「豆の日」イベント（於神戸）
- 11月12日：九州地区「豆の日」イベント（於久留米）
- 12月2日：JIRCAS国際シンポジウム「豆のちから、再発見」（於国連大学）
- 12月上旬：国際マメ年ファイナルレセプション＜検討中＞